

ミニバスケットボール・スコアシート

試合名	熊本県ミニバスケットボール大会	会場	玉名市総合体育館	2007年11月24日(13:00)	1		
チームA	熊本クラブ	チームB	肥後MBC	主審	池田 誠	A・スコアラ	津々浦 諭
合計	43	合計	44	副審	右田 尚久	タイマー	谷川裕治
合計した点数		プログラムで前または若番のチームをAに書く		スコアラ	杉本 智	30秒オベレイター	大林 健

チーム	熊本クラブ		タイム・アウト	前	後	延	延
A(白)				X			
選手氏名	No.	出場時間	ファウル				
			1	2	3	4	5
1 荒尾 幸太	4		P ₁	P ₄			
2 鹿本 幹生	5		P ₂				
3 植木 彰	6		P ₂	P ₂	P ₂	P ₃	
4 隈府 浩	7		P ₁	P ₃	P ₄	P ₄	U ₄
5 小国 正一	8						
6 山都 三郎	9						
7 楠 開							
8 清水 健吾							
9 玉名 孝一							
10 大津 翼							
11 坪井 一郎	17						
14 高森晋太郎	18						
コーチ	荒木 吉房		T ₁				

タイムアウトを取ったらxを書く なかったときは-を書く	オフィシャルをした人の名前を書く	ゲームが終了したとき合計得点をでかこみ、2本線を引く。
チームファウル	1Q 2Q	3Q 4Q
4	4	3
チームA	チームB	ランニングスコア
18	2	6
4	3	4
4	4	44
4	5	45
6	6	46
7	7	47
7	8	48
8	8	49
18	10	50
11	5	51
18	12	52
13	9	53
5	14	54
15	10	55
5	16	56
17	11	57
5	18	58
8	20	59
8	21	60
11	22	61
24	23	62
4	24	63
5	25	64
5	25	64
27	27	70
6	28	70
29	29	70
6	30	70
31	31	110
4	32	110
33	33	111
18	34	112
35	35	113
18	36	114
37	37	115
8	38	116
39	39	117
8	40	118
		119
		120

試合開始前までに実際に指揮をとる人の名前を書いてもらう							
選手の出場した選手に/線を引く クォーターの途中から出場した選手には反対の\線を引く							
チームA	肥後MBC						
前	後	延	延				
X							
選手氏名	No.	出場時間	ファウル				
			1	2	3	4	5
4			P ₁				
5							
8			P ₁	P ₁			
9			P ₁	P ₃			
10			P ₂	P ₂			
11			P ₂				
12			P ₂	P ₄			
13			P ₂	P ₄	P ₄		
14							
12 桜木 修弥	15						
13 御船 一平	16						
14 木山 孝明	17						
15 富合 寛太	18						
コーチ	山口 公彦		T ₁				

チームファウルは、選手のファウルがあるたびに、そのクォーターの枠をxを記入し、数字を消す「5つ目」からフリースローとなる	チームファウルは、選手のファウルがあるたびに、そのクォーターの枠をxを記入し、数字を消す「5つ目」からフリースローとなる	フリースローによる得点は数字をぬりつぶし、その横に選手の番号を記入 2本とも入った場合は2本目の横に番号を記入 1本のみ入った場合はその横に番号を記入 1本も入らなかった場合は記入しない
チームファウル	1Q 2Q	3Q 4Q
4	4	2
チームA	チームB	ランニングスコア
18	2	6
4	3	4
4	4	44
4	5	45
6	6	46
7	7	47
7	8	48
8	8	49
18	10	50
11	5	51
18	12	52
13	9	53
5	14	54
15	10	55
5	16	56
17	11	57
5	18	58
8	20	59
8	21	60
11	22	61
24	23	62
4	24	63
5	25	64
5	25	64
27	27	70
6	28	70
29	29	70
6	30	70
31	31	110
4	32	110
33	33	111
18	34	112
35	35	113
18	36	114
37	37	115
8	38	116
39	39	117
8	40	118
		119
		120

クォーターの終わりには、そのチームの最後の得点をでかこみ、その下に1本線(横線)を引く。
フィールドゴールで得点があった場合は、ランニングスコアの数字を/線で消し、隣の枠に得点をした選手の番号を記入
各クォーターで起こったファウルは「P, U, T」などの記号の右下に小さく1,2,3,4の数字を表記する